

授業等の学習指導について

		A : そう思う	B : ややそう思う	C : あまりそう思わない	D : そう思わない	
		A	B	C	D	
1	先生は、基礎・基本を重視した授業を行っている。	327名 (53%)	265名 (43%)	26名 (4%)	3名 (0%)	
2	先生は、熱心に教えている。	314名 (51%)	264名 (43%)	39名 (6%)	4名 (0%)	
3	先生の説明は分かりやすい。	204名 (33%)	331名 (53%)	72名 (12%)	14名 (2%)	
4	興味・関心や進路希望等に応じた選択制授業は充実している。	339名 (55%)	254名 (41%)	27名 (4%)	1名 (0%)	
5	習熟度別授業やグループ学習は学力向上に効果がある。	246名 (40%)	293名 (47%)	71名 (11%)	11名 (2%)	
6	先生は、授業の中で生徒の質問や意見に丁寧に応えている。	241名 (39%)	292名 (47%)	80名 (13%)	8名 (1%)	
7	先生は、生徒にあった授業の目標を立てている。	305名 (49%)	261名 (42%)	48名 (8%)	7名 (1%)	
8	先生は、生徒が自発的に取り組むように授業を行っている。	288名 (46%)	271名 (44%)	55名 (9%)	7名 (1%)	
9	先生は、評価の仕方や基準が明確であり事前に説明されている。	271名 (44%)	266名 (44%)	70名 (11%)	11名 (2%)	
10	先生は、テスト点だけでなく努力・学習態度など総合的に判断して評価している。	325名 (52%)	232名 (37%)	53名 (9%)	11名 (2%)	
考察 ・全体的に肯定的な評価を得ているが、例年に比較し微減。先生が基礎・基本を重視した授業を熱心に教えていると感じている。生徒にあった授業の目標を立てていると感じている。 ・「先生の説明が分かりやすい」「生徒の質問や意見に丁寧に応えている」について若干否定的な評価があるが、教師側の授業改善・工夫も必要ではあるが、生徒の主体的な学びに関する意欲も向上させる必要があると考える。評価の仕方や基準については、なお一層丁寧に説明する必要がある。		令和4年度	A (46%) + B (44%)	肯定的な評価 90%	C (9%) + D (1%)	否定的な評価 10%
		令和3年度	A (54%) + B (42%)	肯定的な評価 96%	C (5%) + D (0%)	否定的な評価 5%
		令和2年度	A (54%) + B (41%)	肯定的な評価 94%	C (5%) + D (1%)	否定的な評価 6%
		令和元年度	A (55%) + B (37%)	肯定的な評価 93%	C (7%) + D (1%)	否定的な評価 8%

学校の教育活動全般について

		A : そう思う	B : ややそう思う	C : あまりそう思わない	D : そう思わない	
		A	B	C	D	
1	学校の教育目標に「人間性豊かで、逞しい身体、優れた知性をそなえた新しい時代に対応できる創造性・国際性に富む人間の育成を目指す」とあるが、学校は教育目標達成に努力している。	231名 (37%)	303名 (49%)	77名 (12%)	10名 (2%)	
2	学校は行事や生徒会活動を通して、生徒の自主性を育成するよう努めている。	342名 (55%)	241名 (39%)	31名 (5%)	7名 (1%)	
3	学校は、遅刻指導や服装指導などを通して、基本的な生活習慣の確立に努めている。	364名 (59%)	226名 (36%)	24名 (4%)	7名 (1%)	
4	学校は、生徒からの相談に積極的に応じている。	302名 (49%)	258名 (42%)	54名 (9%)	7名 (1%)	
5	学校は、生徒一人ひとりの能力・適性や興味・関心などに応じて進路実現が図られるよう指導の充実に努めている。	279名 (45%)	277名 (45%)	63名 (10%)	2名 (0%)	
6	学校は、生徒に自他の生命を尊重し、いじめ、校内暴力等がおこらないような指導に努めている。	371名 (60%)	218名 (35%)	30名 (5%)	2名 (0%)	
7	(R3～ 新規質問) 学校は、職員や部活動指導者の日頃の言動等について、生徒の人権に配慮した対応となっている。	285名 (46%)	285名 (46%)	38名 (6%)	13名 (2%)	
8	学校は、清掃の徹底に努めている。	313名 (50%)	252名 (41%)	48名 (8%)	8名 (1%)	
9	学校の施設・設備はよく整っていて使いやすい。	216名 (35%)	286名 (46%)	96名 (16%)	23名 (4%)	
考察 ・生徒の自主性を育成するよう努め、基本的な生活習慣の確立に努め、自他の生命を尊重し、いじめや校内暴力等がおこらないよう指導に努めていると感じている。 ・「本校の教育目標」について、キャリア教育的な観点をもって生徒への意識付けが必要である。また、生徒の人権に配慮した言動等について、襟を正さなければならない。施設で特にトイレに関する苦情が多い。本校も40周年を迎え、今後も継続して予算要求し、順次改修工事を実施できるようにしたい。		令和4年度	A (48%) + B (42%)	肯定的な評価 90%	C (8%) + D (1%)	否定的な評価 9%
		令和3年度	A (53%) + B (38%)	肯定的な評価 91%	C (5%) + D (0%)	否定的な評価 5%
		令和2年度	A (57%) + B (37%)	肯定的な評価 94%	C (5%) + D (1%)	否定的な評価 6%
		令和元年度	A (57%) + B (34%)	肯定的な評価 91%	C (8%) + D (2%)	否定的な評価 10%